

## 平成 26 年度第 1 回仙台市放課後子ども総合プラン運営委員会 会議録

- 1 日時 平成 27 年 3 月 30 日 (金) 16 : 00 ~ 17 : 20
- 2 会場 仙台市役所本庁舎第四委員会室
- 3 委員出席数 委員定数 10 名  
出席委員 8 名, 欠席委員 2 名
  - (1) 出席委員  
水谷修委員長, 佐藤憲子副委員長, 長内美香子委員, 熊谷元和委員,  
佐藤美佳子委員, 堀越祥浩委員, 山口宏委員, 斎藤恵子委員
  - (2) 欠席委員 堤祐子委員, 梨本雄太郎委員
- 4 会議録署名委員 水谷修委員長, 長内美香子委員
- 5 議題
  - ・委員会の運営について
  - ・「放課後子ども総合プラン」への対応について
  - ・平成 27 年度児童クラブ申込及び登録状況
  - ・その他

---

### 議事要旨

- 1 開会
  - ・委嘱状を交付。
  - ・参考資料 1-1「仙台市放課後子ども総合プラン運営委員会設置要綱」に基づき、堀越委員より、水谷修委員を委員長に、また副委員長に佐藤憲子委員とする推薦がなされ、全委員異議無しのもと決定。
- 2 議事
  - (1) 委員会の運営について
    - ・資料 1「委員会の運営」に基づき、子育て支援課長より説明。
    - ・会議の公開、議事録の署名、審議日程について、決定。

## (2)「放課後子ども総合プラン」への対応について

- ・資料2「放課後対策に係る国通知の対比」、資料3「市町村に対応が求められている事項及び本市の対応状況」に基づき、子育て支援課長より説明。

### (質疑応答)

#### 長内委員

資料3に掲げる、本運営委員会の主な検討内容について、具体的にご説明いただきたい。

#### 子育て支援課長

資料1にて示す審議日程のとおり、6月開催時に児童クラブ及び放課後子ども教室の現状について報告する予定です。あわせて、実施方針案をご協議いただくにあたりまして、「仙台市すこやか子育てプラン2015」にて策定している、放課後児童クラブの平成31年度に達成されるべき目標事業量等の七項目を、具体的に実施するための方策を、実施方針という形式でまとめて参りたいと考えております。

#### 水谷委員長

平成27年度中に実施方針を策定し、その中に具体的な項目が盛り込まれるという認識でよろしいでしょうか。

#### 子育て支援課長

そのような形で策定したいと考えております。

#### 水谷委員長

例えば、運営委員会の主な検討内容(3)活動プログラムの企画・充実に示している、事業の共催や活動プログラムへの相互参加について、共催者というのは放課後児童クラブと放課後子ども教室という理解でよろしいでしょうか？。

#### 子育て支援課長

そのように考えております。

#### 水谷委員長

同様に、(6)広報活動方策にて示している、現状に対する評価とは、毎年度、本委員会にデータや取組内容を提示いただき、本委員会にて評価するという理解でよろしいでしょうか？

### 子育て支援課長

評価になじむ案件については、年度毎に評価していただこうと考えております。

### 佐藤美佳子委員

昨年7月に文部科学省等から提示された「放課後子ども総合プラン」に伴い、前身の「仙台市放課後子どもプラン推進委員会」から、本運営委員会が設置されたわけですが、児童館運営そのものに変更があるのでしょうか。また、前推進委員会でも実施したような、児童館の視察も可能でしょうか。

### 子育て支援課長

総合プランが策定されたことに伴い、児童館の運営面に変更はございません。また、委員からの希望や協議事項に応じて、現状把握という観点から視察も可能です。

### 佐藤美佳子委員

「放課後子ども総合プラン」の目的で掲げる「小1の壁」について、説明願います。

### 斎藤恵子委員

いわゆる「小1の壁」とは、就労につく保護者は、小学校入学前までは保育園や幼稚園の預かり保育等に子供を預けられていたのに、小学生になると放課後に子供を預ける場がなくなる。そのため、保護者は仕事を辞めてしまうなどの点を指して「小1の壁」という言い方がなされております。

### (3) 平成27年度児童クラブ申込及び登録状況について

- ・資料4「平成27年度児童クラブ申込及び登録状況」に基づき、子育て支援課長より説明。

### 水谷委員長

登録児童数について、前年比の状況を教えてください。

### 子育て支援課長

平成26年5月1日段階で登録児童数は7,173名でした。平成27年3月1日段階では、7,972名でしたので、約800名の増加になります。

### 水谷委員長

増加した要因を教えてください。

#### **児童支援係長**

子ども・子育て支援新制度の周知により、これまで潜在的だった需要が表面化したこと、そのほか、景気の回復傾向により、保護者が新たに就労につくなど雇用環境が改善し、児童クラブを活用する家庭が増えたことも要因として考えられます。加えて、学年が上がるにつれて、児童クラブを利用せずとも放課後を自分で過ごせる児童が増えるところですが、今後仙台市としても4年生以上の学年を段階的に受け入れていくという周知を受けて、今年はそのようなケースが減少したということも考えられます。

#### **堀越委員**

今回、児童クラブの申込及び登録状況をご説明いただきましたが、数字を提示するだけでなく、論点や問題点を今後協議の遡上に挙げていただきたいと思います。

#### **児童支援係長**

ご意見賜りました。なお、次回、開催する委員会においては児童クラブと放課後子供教室の課題について、ご議論いただくこととなります。

#### **堀越委員**

資料4に掲げる、例えば新田児童館の申込者数215人に対して、どのような受入対応をしたのでしょうか。

#### **児童支援係長**

新田児童館につきましては、小学校の児童数が非常に伸びている学区になっており、児童クラブの登録児童数も多い状況です。児童館本館で受け入れきれない児童は、コミュニティセンターや町内会の集会所をお借りして整備した、サテライト室にて受け入れている状況です。

#### **水谷委員長**

サテライト室を設けている児童館はどれくらいあるのでしょうか。

#### **児童支援係長**

18児童館本館の下に22のサテライト室を設置しております。

#### **水谷委員長**

堀越委員からも発言ございましたように、次回運営委員会において、課題等を事務局よりご提示いただき、協議を進めてまいります。

(4) その他

- ・事務局及び委員より、特に無し。

3 閉会

以上

会議録署名委員

水谷 修

会議録署名委員

長内 美香子